

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 津田金属熱煉工業(株)

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

- ・社内各部門において、環境保全に対する意識を持ち、環境負荷低減に取り組む。
- ・当社周辺の住環境に配慮して、油煙や騒音、悪臭の発生を抑えるように注意をする。
- ・廃棄物の分別を徹底し、廃棄物の低減にも努める。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1-2 環境保全活動に関する組織体制

津田金属熱煉工業(株)高砂工場

工場長



製造課長

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境対策	・屋外で使用する頻度の高いフォークリフトは、走行時の騒音や排気ガスに配慮して、電気式フォークリフトを使用する。 ・今回新たに電気式フォークリフトを購入。	・今後もエンジン式フォークリフトの買い替え時期には、電気式フォークリフトを採用する。
エネルギー対策	・工場建屋内の照明器具を水銀灯から無電極照明へと順次切り替えを行っている。	順次対象箇所から入替を行う。
環境対策	・緑地スペースを確保し、その他の空地個所についても緑化を推進。	随時対象箇所を検討
環境対策	・定期的な剪定や除草作業、害虫駆除、散水を行い緑地の維持管理に努めている。	・継続して緑化維持を行う。
エネルギー対策	・新規に設置した炉については、燃焼効率の良い炉を選定し、操炉においても効率の良い運用を行う。	・既存の燃焼炉設備も高効率の燃焼装置を検討。
環境対策	・ショットブラストブースの集塵装置のメンテナンスを行い、フィルターの交換により集塵効率の向上をはかった。	・定期的なメンテナンスを行い、集塵効率の維持を行う。

エネルギー対策	・コンプレッサーの買換えを実施。高効率のものに入れ替え。	・適切なメンテナンスを行い、高効率を維持する。
自動車公害対策	・社有車にハイブリット車を利用することで排気ガスによる公害低減をすすめている。	・今後も社有車の買い替え時期には低公害車を選定する。